

ジェンダーで クラシック音楽を考える

司会進行 関口 洋平 助教 (文学部英語英米文学科)

第1部 対談 (13:00~14:20)

音楽家にとってのジェンダー、音楽教育のジェンダー化とは？



吉原 真里 教授

ハワイ大学マノア校アメリカ研究科



井上 登喜子 准教授

お茶の水女子大学人文科学系基幹研究院

クラシック音楽は、ジェンダーの枠組みを超えた普遍的な力を持っています。一方で、女性にとって必要不可欠な「教養」としても位置づけられてきました。アマチュアやプロの音楽家にとってのジェンダー規範、音楽教育のジェンダー化について対話形式で議論を深めます。

第2部 (14:30~15:00)

ジェンダーとセクシュアリティからクラシック音楽を聴きなおす

音楽学部 土屋広次郎教授を中心に、男性作曲家の影となった女性作曲家、アメリカ近代作曲家たちとセクシュアリティをテーマとした作品で構成した演奏会です。第1部の対談の後には、ジェンダーとセクシュアリティの観点から、より立体的となる舞台をお楽しみください。

2023. 6. 17 [土] 12:30開場
13:00開演
フェリスホール (山手キャンパス)

お問い合わせ | フェリス女学院大学
ジェンダースタディーズセンター

✉ gender@ferris.ac.jp

主催：ジェンダースタディーズセンター

協力：センター学生スタッフ

■要事前予約

専用ページ (Googleform) より
お申し込みください▶



参加費
無料



【フェリスホール交通のご案内】
〒231-0862 神奈川県横浜市山手町5-2
・JR京浜東北線「石川町駅」元町口(南口)より徒歩約10分
・みなとみらい線「元町・中華街駅」5・6番出口より徒歩約10分
※当ホールには、駐車場はありません。
お車でお越しの際は近くのコインパーキングをご利用ください。